

起案用紙（産業建設常任委員会記録伺）

(1号)

議 長	副 議 長	委 員 長	事務局長	局長補佐	係 長	担 当	文書取扱主任
起 案 日	令和3年10月21日			処理区分	<input type="checkbox"/> 重要 <input type="checkbox"/> 至急 <input type="checkbox"/> 例規 <input type="checkbox"/> 公示 <input type="checkbox"/> 議案 <input type="checkbox"/> 秘		
決 裁 日	令和3年10月 日			保 存	<input type="checkbox"/> 永 <input checked="" type="checkbox"/> 10 <input type="checkbox"/> 5 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 即廃		
登録番号	四 議 第 号			公 開		非公開理由	
分類番号	04 - 02 - 02			<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 時限非公開 (公開)		四万十市情報公開条例第9条に該当 ()	
簿冊番号	04 - 04						
委員会名	産業建設常任委員会			会議年月日	令和3年9月22日(水)		
				会議時間	12時58分 ~ 13時13分		
出席委員	委 員 長	宮本 幸輝		委 員	酒井 石		
	副 委 員 長	山下 幸子		委 員	廣瀬 正明		
	委 員	小出 徳彦					
	委 員	山崎 司		欠席委員			
	委 員	大西 友亮					
その他							
執行部出席者	観光商工課長	朝比奈雅人					
	観光商工課長補佐	金子 雅紀					
	観光商工課 商工・雇用対策係長	坂本 和代					
事務局	局 長	西澤 和史					
	総 務 係	谷 葵					
記 録							
<p>令和3年9月定例会において本委員会に付託を受けた議案1件の審査のため委員会を開催しました。 その概要については以下のとおりです。</p>							

■委員長挨拶により開会

●まず、付託を受けた「第30号議案 財産の無償貸付について」の審査を行った。

【説明：朝比奈観光商工課長】

当議案は、地域経済の活性化及び雇用創出を目的に市内へ進出する事業所の立地について、その安定的な操業及び継続的な雇用を支援するため、また、中山間地域の振興及び休廃校利活用の観点から行っている旧田野川小学校の無償貸付について、企業誘致により本市に立地したHTC四万十センターの吸収分割に伴い、事業承継したアップセルテクノロジーズに対して、引き続き旧田野川小学校の一部を無償貸付できるよう議会の議決を求めるものである。なお、無償貸付の期間は令和3年10月1日から令和4年3月31日までとするが、期間満了の際に市長及び相手方双方に意義がないときは、この期間をさらに1年延長し、その後において期間満了したときもまた同様とする。

今回の吸収分割では、HTC四万十センターの業務はアップセルテクノロジーズに引き継がれ、従業員の雇用も継続されている。また、引き続き新規雇用者の創出、地域活性化が図られることなど、本市へのメリットは十分にあると考えられる。本市が契約している新型コロナウイルスワクチン業務が10月1日より引き継がれる運びであることから、今議会で議決をいただきたいと考えている。

【質疑：大西委員】

現在の雇用状況について、何名雇用されていて、正社員・派遣社員はそれぞれ何名か。

【答弁：朝比奈観光商工課長】

8月16日現在で、正社員が9名、契約社員等が8名の計17名である。

【質疑：大西委員】

当初、企業側は50名を雇用する考えであったと思うが、結構数に開きがある。離職率が高いからなのか。原因が分かればお答えいただきたい。

【答弁：朝比奈観光商工課長】

コールセンター業務に興味を持って入ってくださる方が多く、従業員には長く勤務していただいている。ただ、50名雇用という計画にはなかなか届かず、大体20名強で推移をしてきた状況である。当初の計画なのか、自分たちも含めて力不足な面があったのか、そういったことは反省しているところである。

【質疑：大西委員】

50名を目指していくという理念は、次の会社も引き継いでやってくれるのか。

【答弁：朝比奈観光商工課長】

事業承継したアップセルテクノロジーズは全国的にもコールセンター業務で右肩上がりの会社であり、今、50名を目標に雇用を増やしていきたいという話合いをしている。

【質疑：小出委員】

関連して、例えば軽度な障害を持っておられる方たちの雇用には繋げられないか。職種や施設の問題もあると思うが、そういった可能性があるのか教えていただきたい。

【答弁：朝比奈観光商工課長】

今まで身体障害者の方を雇用した実績はないが、コールセンター業務なのでそういったところは問題ないかと思う。アップセルテクノロジーズとも協議をしていきたいと思う。

採決の結果、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決した。

— 小休 —

■事務局より連絡事項

○下田中学校再編についての追加文書を配付した。

— 正 会 —

■委員長報告の作成を正副委員長に一任し委員会を終了した。